



令和4年度(2022年度) 補助事業等実績報告書

令和5年3月31日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市東雲町4番13号

補助事業者等

氏名または団体名 函館市交通安全推進委員会

および代表者氏名 副会長 片岡 格

補助事業等の名称 函館市交通安全推進委員会運営事業

令和4年(2022年)年4月1日函市交をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、令和5年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 2,000,000円

補助金等領収済額 金 2,000,000円

補助金等領収未済額 金 0円

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日 平成 元年 7月31日
	構 成 員 23団体
	<p>営む主な事業</p> <p>市民の交通安全意識とマナーの高揚を図り，交通事故防止のため，行政機関や関係団体との有機的な連携を保ち，各種啓発活動を総合的に推進した。</p>
補助事業等の内容	別紙「令和4年度（2022年度）事業報告」のとおり
補助事業等の実施による効果	市民参加による諸活動および関係機関・団体が連携し，創意工夫を凝らした効果的な各種事業を推進することにより，市民の交通安全意識の向上と交通事故の抑止が図られた。
備 考	

- (注)
1. この様式は，補助金等の交付を申請し，または，これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 補助事業等の内容は，詳細に記載すること。（別紙も可）
 3. 工事の施行を伴う場合は，その実施設計書および図面を添付すること。
 4. その他必要と認めた書類を添付すること。

令和4年度(2022年度)事業報告

令和4年(2022年)における北海道の交通事故による死者数は115人と、前年の120人より5人減少した。函館市の令和4年(2022年)の死者数は1人で、前年より7人減少した。

○交通事故発生状況

北海道

区分	令和4年	令和3年	増減
発生件数	8,457件	8,304件	153件
死者数	115人	120人	-5人
傷者数	9,785人	9,598人	187人

函館市

区分	令和4年	令和3年	増減
発生件数	415件	450件	-35件
死者数	1人	8人	-7人
傷者数	477人	520人	-43人

期別運動4期40日を中心に、交通安全に関する関係機関・団体との連携を図り、交通安全指導・啓発事業を実施した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、縮小や中止となった啓発事業もあるが、感染対策をとりながら可能な限り活動を実施した。

1 主催・共催事業

【街頭啓発(主催)】

(1) 交通安全街頭啓発【旗の波作戦】

- ・時期 令和4年 4月11日, 14日 春の全国交通安全運動期間中
令和4年 7月14日, 20日 夏の交通安全運動期間中
令和4年 9月21日, 22日 秋の全国交通安全運動期間中
令和4年11月16日 冬の交通安全運動期間中

※冬の交通安全運動期間中の西署管内の啓発は雨天中止となった。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加人数を抑えて実施。

- ・場所 金堀町交差点, 北海道ガス(株)前交差点, 函館駅前交差点, 根崎公園野球場交差点付近, 美原交差点(ヤマダデンキ Tecc LIFE SELECT), 湯倉神社前交差点
- ・事業内容 ドライバーに対し「スピードダウン」・「早め点灯」・「飲酒運転根絶」と表示された旗を掲げ、啓発活動を実施した。

(2) 赤色回転灯による交通事故防止

- ・時期 通年(夜間のみ)赤色回転灯点灯
- ・場所 恵山地区(国道278号3箇所), 南茅部地区(旧国道6箇所)

(3) 交通安全旗の掲出

- ・時期 各期交通安全運動期間中
- ・場所 戸井, 恵山, 椴法華, 南茅部4支所管内

【街頭啓発(共催)】

(1) 春の全国交通安全運動街頭啓発

- ・期 日 令和4年4月15日（金）
- ・場 所 DCMホームック石川店前
- ・事業内容 旗の波作戦を実施し、通行車両などに対して安全運転を呼びかけた。
- （主 催） 函館中央地区安全運転管理者協会

(2) 秋の全国交通安全運動特装車両パレード

- ・期 日 令和4年9月21日（水）
- ・場 所 亀田八幡宮
- ・事業内容 民間事業者や関係団体の車両で西部方面の幹線道路を走行し、ドライバーに安全意識の向上を訴えた。
- （主 催） 函館西地区安全運転管理者協会

(3) 秋の全国交通安全運動街頭啓発

- ・期 日 令和4年9月26日（月）
- ・場 所 函館中央警察署前
- ・事業内容 旗の波作戦を実施し、通行車両などに対して安全運転を呼びかけた。
- （主 催） 函館中央交通安全協会

(4) 秋の全国交通安全運動街頭啓発

- ・期 日 令和4年9月28日（水）
- ・場 所 DCMホームック石川店前
- ・事業内容 旗の波作戦を実施し、通行車両などに対して安全運転を呼びかけた。
- （主 催） 函館中央地区安全運転管理者協会

2 対象別交通安全対策

【自転車交通安全対策】

(1) 自転車安全啓発

- ・期日・場所 ①令和4年5月 6日（金） 美原3丁目ケーズデンキ前
- ②令和4年6月17日（金） 函館駅前交差点
- ③令和4年8月19日（金） 美原1丁目MEGA ドン・キホーテ前
- ④令和4年9月22日（木） 八幡町交差点
- ・事業内容 自転車の安全利用と事故防止を図るため、街頭で自転車の安全を呼びかける啓発活動を行った。

(2) 自転車安全利用パネル展

- ・期 日 令和4年7月25日（月）～令和4年7月31日（日）
- ・場 所 函館市地域交流まちづくりセンター
- ・事業内容 自転車の事故の特徴や自転車安全利用五則、そのほかの自転車の交通ルールのパネルを掲示し、交通安全意識の高揚を図った。

(3) 自転車用ヘルメット着用促進ポスターの配付

- ・期 日 令和5年3月
- ・場 所 函館市内小・中・義務教育学校、北海道高等学校長会協会道南支部

会員校、函館市内大学等

- ・事業内容 令和5年4月1日から努力義務化される自転車乗用中のヘルメット着用を促進するため、ポスターを各学校へ配布し掲示を依頼した。

【夜間、夕暮れ時の交通安全啓発】

(1) はこだてカルチャーナイトでの夜光反射材体験

- ・期 日 令和4年9月16日(金)
- ・場 所 函館市役所本庁舎1階市民ホール付近
- ・事業内容 カルチャーナイトで本庁舎へ来場した市民に対して、夜光反射材の効果を体験してもらい普及啓発を図った。

(2) 夜光反射材・シニアの交通安全パネル展

- ・期 日 令和4年9月29日(木)～10月7日(金)
- ・場 所 函館市中央図書館
- ・事業内容 図書館を訪れる市民に向けて、夜光反射材の効果のパネルや高齢歩行者や高齢ドライバーの事故の特徴や対策のパネルを掲示し、交通安全意識の高揚と夜光反射材の普及促進を図った。

(3) 葬儀場への夜光反射材設置

- ・期 日 令和4年9月
- ・場 所 市内葬儀場20か所
- ・事業内容 夕暮れの早まる時期、葬儀場を訪れる市民の夜光反射材の着用を促すため市内斎場に対し設置を依頼した。

(4) MOMI-Gフェスタ期間内の夜光反射材の設置

- ・期 日 令和4年10月15日(土)～11月6日(日)
- ・場 所 見晴公園 緑のセンター
- ・事業内容 夕暮れの早まる時期、見晴公園を訪れる市民の夜光反射材の着用を促すため設置を依頼した。

(5) 夜光反射材に関するアンケート調査

- ・期日・場所 ①令和4年11月29日(火) 亀田交流プラザ2階高齢者コーナー
②令和4年12月7日(水) 地域交流まちづくりセンター1階
③令和4年12月 東部4支所窓口
- ・事業内容 高齢者における夜光反射材の着用の現状を把握し、今後の普及促進を図るため、アンケート調査を実施しながら夜光反射材を配布し、夜間の交通事故防止を呼びかけた。

【高齢者交通安全対策】

(1) 高齢者反射材貼付活動

高齢者を対象とした交通安全教室で訪問した際、教室参加者の靴に貼ってもらうよう夜光反射材を配布した。

また、函館市役所交通安全課、各支所で随時配布した。

■ 主な配布活動実施場所・日時

◇高齢者を対象とした教室および啓発

対象者 2, 906人 (3月23日現在)

◇函館市役所交通安全課, 各支所

令和4年4月～令和5年3月

対象者 2, 327人

(2) 電動車いすの安全利用促進活動

- ・期 日 令和4年4月
- ・場 所 市内電動車いす等取扱い店
- ・事業内容 電動車いすやシニアカーを取り扱う販売店に, 安全利用や交通マナー等のチラシの設置を依頼し, 安全利用の促進を図った。

【飲酒運転根絶対策】

(1) 飲酒運転根絶ポスター, 啓発物による周知

- ・期 日 令和4年7月8日 (金)
- ・場 所 白石公園はこだてオートキャンプ場, 戸井ウォーターパーク, 道の駅なとわえさん, 道の駅縄文ロマン南かやべ, 他温泉施設4か所
- ・事業内容 夏休みの行楽シーズンに向け, キャンプ場や温泉施設へ飲酒運転根絶のポスター掲示と啓発物の配置を依頼した。

(2) 飲酒運転根絶ショッピング啓発

- ・期 日 令和4年7月13日 (水)
- ・場 所 ビッグハウス・アドマーニ美原店
- ・事業内容 スーパーの来客を対象に, 飲酒運転根絶や交通ルール遵守を呼びかける啓発活動を実施した。

(3) 飲酒運転の根絶飲食店訪問

- ・期 日 ①令和4年11月25日 (金) (本町周辺)
②令和5年 1月27日 (金) (函館駅前周辺)
- ・場 所 市内飲食店80店舗
- ・事業内容 年末年始の飲酒の増える期間, 飲食店を訪問し, 飲酒運転根絶を呼びかける啓発物の設置を依頼した。

【その他の対策】

(1) 函館山登山道開通啓発

- ・期 日 令和4年4月11日 (月)
- ・場 所 函館山登山口ゲート前
- ・事業内容 函館山登山道開通を待つドライバーにチラシおよび啓発物を配布し, 交通事故防止を呼びかけた。

(2) 花見啓発

- ・期 日 令和4年4月27日 (水)

- ・場 所 五稜郭公園外堀周辺
- ・事業内容 花見客を対象に、チラシ等の啓発物を配布し、全席シートベルト着用や、夜光反射材の着用を呼びかけた。

(3) 全席シートベルト着用普及啓発

- ・期 日 令和5年3月3日(金)
- ・場 所 アークス港町店
- ・事業内容 後部座席を含めた全席シートベルト着用と幼児のチャイルドシート着用をスーパー駐車場付近で呼びかけ、全席シートベルト着用の普及促進を図った。

(4) チャイルドシート着用促進啓発

- ・期 日 通年
- ・場 所 函館市総合保健センター
- ・事業内容 チャイルドシートの正しい着用の重要性を解説したチラシを、母子手帳交付時と1歳6か月児健康診査の際に配布し、周知を図った。

(5) 幼児の交通安全教室

幼稚園、保育園および認定こども園を主体とした幼児交通安全教育グループ「こぐまクラブ」の活動を支援した。

補助事業等の収支決算書

収入の部

(単位:円)

項目	本年度予算額(A)		本年度決算額(B)		増減(B)-(A)		内 訳
		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業	
会 費	79,000	79,000	79,000	79,000	0	0	5,000円×11団体 3,000円×8団体
補 助 金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	0	函館市補助金
賛 助 金	93,000	23,000	108,000	108,000	15,000	85,000	28社(団体)
諸 収 入	1,000	1,000	99,007	99,007	98,007	98,007	預金利息 道推進委員会助成金
繰 越 金	0	0	0	0	0	0	前年度繰越金
合 計	2,173,000	2,103,000	2,286,007	2,286,007	113,007	183,007	

支出の部

(単位:円)

項目	本年度予算額(A)		本年度決算額(B)		増減(A)-(B)		内 訳
		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業	
事 業 費	1,813,000	1,763,000	1,976,096	1,976,096	△ 163,096	△ 213,096	
啓発活動費	320,000	320,000	303,237	303,237	16,763	16,763	幼児・児童啓発活動費 赤色回転灯維持管理費等
啓発資材 購入費	1,340,000	1,340,000	1,672,859	1,672,859	△ 332,859	△ 332,859	啓発チラシ・交通安全旗 夜光反射材ほか
ツインシティ 交流費	153,000	103,000	0	0	153,000	103,000	交流事業なし
事 務 費	230,000	210,000	189,911	189,911	40,089	20,089	
旅 費	20,000	20,000	0	0	20,000	20,000	
需用費	60,000	40,000	28,960	28,960	31,040	11,040	総会経費・統計資料等
役務費	150,000	150,000	160,951	160,951	△ 10,951	△ 10,951	通信費, 送金手数料等
負 担 金	120,000	120,000	120,000	120,000	0	0	道推進委負担金
予 備 費	10,000	10,000	0	0	10,000	10,000	
合 計	2,173,000	2,103,000	2,286,007	2,286,007	△ 113,007	△ 183,007	

(収入額) 2,286,007 円 - (支出額) 2,286,007 円 = 0 円 (次年度繰越金)

上記のとおり総会に提出することを確約いたします。

令和5年3月31日

函館市交通安全推進委員会
副会長 片岡 格